旭市公共施設に関する市民アンケート 調査報告書

平成30年10月 旭市

目次

1.	間査概要
1. 1.	目的
1. 2.	概要
1. 3.	回収結果
1. 4.	設問項目
2. 青	周査結果の総括
2. 1.	全体の総括
2. 2.	テーマ別の総括:
3. 責	设問ごとの回答状況 !
3. 1.	回答者の属性!
問	1. 性別
問	2. 年齢
問	3. 職業
問	4. 世帯構成 0
問	5. 居住地域
問	6. 通勤・通学先
問	7. 居住期間 9
3. 2.	本アンケート添付資料(旭市の公共施設等の現状と課題)に対する感想10
問	8. 添付資料の感想
3. 3.	公共施設の利用状況等について1
問	9. 公共施設の利用状況1
3. 4.	旭市の公共施設の利用に関する考え2
問	10. 公共施設の利用にあたって重視する観点 2
問	11. 問題点を感じたことのある施設名とその内容2
問	12. 今後利用してみたい施設名・種類とその理由 25
3. 5.	旭市以外の公共施設等の利用状況及び考え20
問	13. 市外の公共施設の利用状況及び所在市町名 20
問	14. 公共施設に類似する民間施設の利用状況及び所在市町名 2
問	15. 市外の公共施設又は民間施設を利用している理由 28
3. 6.	旭市の公共施設を再編することに関する基本的な考え30
問	16. どのような状況の施設について数や面積を減らしていくべきか30
問	17. 今後も優先的に維持・充実を図るべき公共サービス機能 35
問	18. 公共施設の再編前後において生じる差異のうち受入れ可能な内容 34
問	19. 再編後における車・バイク等による許容移動時間 36
3. 7.	旭市の公共施設(施設類型別)を再編することに関する基本的な考え38
問	20. 小中学校の再編
問	21. 保育所の再編4
問	22. 健康関連施設の再編

	月23. 公民館等の再編	46
	引 24. スポーツ施設の再編	48
3.	. 自由記述	49
	引 25. 自由記述	49
4.	資料	67
4.	. アンケート回答用紙	67
1	アンケート別紙	70

<調査報告書の見方について>

- 図表中の「割合」を示す数値は、回答者数または回答数の総数を 100%とした百分率で算出し、小数点以下第 2 位を四捨五入しました。そのため、百分率の合計が100%にならない場合があります。
- 図表作成の都合上、選択肢の表記や回答の小さい比率は、短縮・省略している場合があります。
- 図表中において、「不明・無回答」とあるものは、回答が示されなかったもの、または回答の判別が困難なもの(たとえば択一回答の設問で複数の選択肢を選んで回答した場合など)を示しています。

1. 調査概要

1.1. 目的

「公共施設に関する市民アンケート」(以下、「本アンケート」または「本調査」という。) は、旭市民における公共施設の利用状況、統合や廃止などの「公共施設の再編」に対する基 本的な考えを把握し、本市における今後の公共施設の再編に関する対応を検討する際の基 礎資料とするために実施したものです。

1.2. 概要

調査対象者	15歳以上の市民 1,500人(平成 30年4月1日時点・無作為抽出)
実施期間	平成30年7月24日 (火) から平成30年8月10日 (金)
調査手法	郵送配布及び郵送回収 (無記名記述方式)

1.3. 回収結果

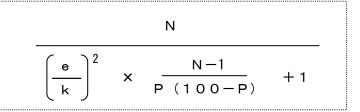
配布数 1,500 通に対し、回収数は 646 通で、回収率は 43.1%でした。

●アンケート精度

下記の結果により、精度(回答の誤差率)は3.5%で5%以内であるため、本アンケートは十分な精度を満たしているといえます。

項目	値	備考
N:母集団	66,047 人	住民基本台帳(平成30年7月1日時点)
		サンプルが母集団を代表し、母集団でも同
a :信頼度	95.0%	じ結果を得る確率。
		通常 95.0%とする。
P:回収率(結果)	43.1%	646 通÷1,500 通
e : 精度(結果)	3.5%	回答の誤差率(5%以内が望ましい)

関係式



k:信頼度係数=1.96(a=信頼度95%)

(※) 補足: 精度(回答の誤差率)は3.5%であるとき、ある質問に対する賛成意見が55%となったとしても、賛成意見の信頼区間は55%±3.5%の51.5%から58.5%の間になると考えられます。

1.4. 設問項目

以下の(1)から(8)までのテーマ別に、全25問の調査項目を設定しました。 アンケート用紙は巻末資料として掲載しています。

(1) 回答者の属性

問1:性別、問2:年齢(世代)、問3:職業、問4:家族構成(複数回答可)、

問5:居住地域(小学校区 ※不明な場合は住所の字名)、問6:通勤・通学先、

問7:市内居住年数(おおよその経過年数)

(2) 本アンケート添付資料(旭市の公共施設等の現状と課題)に対する感想

問8:感想(資料項目別「1.施設・2.人口・3.財政・4.地域」)

(3) 公共施設の利用状況等について

間9:利用回数及び施設への移動・交通手段(17種類の施設類型別)

(4) 旭市の公共施設の利用に関する考え

問10:施設を利用するか否かを判断する際に重視する視点

問11:問題点を感じたことのある施設名(該当があれば最大3つ)とその内容

問12:今後利用してみたい施設名・種類(該当があれば最大3つ)とその理由

(5) 旭市以外の公共施設等の利用状況及び考え

問13:市外の公共施設の利用状況及び所在市町名(該当があれば最大3つ)

問14:公共施設に類似する民間施設の利用状況及び所在市町名

(該当があれば最大3つ)

問15:市外の公共施設又は民間施設を利用している理由(複数回答可)

(6) 旭市の公共施設を再編することに関する基本的な考え

問16:どのような施設について数や面積を減らしていくべきか(最大3つ)

問17:今後も優先的に維持・充実を図るべき公共サービス機能(最大3つ)

問18:公共施設の再編前後において生じる差異のうち受入れ可能な内容

(該当があれば最大3つ)

問 19: 再編後における車・バイク等による許容移動時間(※問 18の関連設問)

(7) 旭市の公共施設(施設類型別)を再編することに関する基本的な考え

問20:小中学校、問21:保育所、問22:健康関連施設、問23:公民館等、

問24:スポーツ施設(利用の際に重視する視点の優先順位)

(8) 自由記述

間25:旭市の公共施設のあり方に対するアイディアや意見

2. 調査結果の総括

本アンケートの調査結果を総括すると以下のとおりです。

なお、詳細なデータや分析内容は、「3. 設問ごとの回答状況」(P5以降)に掲載しています。

2.1. 全体の総括

本アンケートの回答率は43.1%であり、大変多くの方々にご回答をいただきました。 また、問25をはじめとする自由意見についても、数多くのアイディアやご意見をお寄せ いただき、今後の対応を検討する際の貴重な回答をいただくことができました。

今後、公共施設の再編を具体的に検討する際には、回答数の多い内容を踏まえるばかりでなく、性別、年齢別及び地域別の回答傾向も踏まえた、きめ細かな対応が必要であることもわかりました。

とくに際立った回答傾向としては、公共施設の移動・交通手段に関して尋ねた問9において、大部分の方が「自家用車・バイク」と回答し、数や面積を減らしていくべき施設を尋ねた問16において「交通の便が悪い場所にある施設」の回答割合が1割弱にとどまり、さらに公共施設の再編前後において生じる差異のうち受入れ可能な内容を尋ねた問18において、「施設までの移動距離・移動時間が長くなること」の回答がもっとも多くなりました。

このことより、自家用車等の移動・交通手段を前提に、広域的な視点で公共施設の利用圏域を想定している傾向がうかがえました。

一方で、自由意見においては、バス等の公共交通機関での移動・交通手段の確保を訴える 切実な意見も見られました。

2.2. テーマ別の総括

(1) 回答者の属性

性別、年齢別及び地域別の回答傾向としては、おおむね本市の総人口における各構成 比率に準じた回答割合となりました。

(2) 本アンケート添付資料(旭市の公共施設等の現状と課題)に対する感想

おおむね6割以上の回答者が、添付資料について「分かりやすかった」との感想でしたが、「分かりにくかった」と回答された方々の理由も十分に踏まえて、今後とも「市の現状と課題」に関する図表や文言の整理方法及び情報提供のあり方について改善を図る必要があることがわかりました。

(3) 公共施設の利用状況等について

保健センター、公民館、図書館、体育館など、市民生活に身近な施設類型において、 利用回数が多くなる傾向がわかりました。一方で全体的には「利用したことがない」、 「ほぼ利用しない」との回答が大半を占めていることもわかりました。 公共施設を利用する際の移動・交通手段については、「自家用車・バイク」との回答が大幅に多いことがわかりました。

(4) 旭市の公共施設の利用に関する考え

旭市の公共施設を利用するかどうかを判断される際に重視する視点について尋ねた間 10 においては、「サービス面」との回答がもっとも多くなり、性別、年齢別及び地域別にみても、もっとも高い回答割合でした。一方で、「立地面」との回答は、性別、年齢別及び地域別の回答割合にばらつきが多く、回答者の属性によって考えの分かれる内容であることもわかりました。

問題点を感じたことのある施設名とその内容を尋ねた問 11 においては、施設名や問題点の内容について、おおむね同一の回答傾向でした。

(5) 旭市以外の公共施設等の利用状況及び考え

旭市以外の公共施設等(民間施設を含む)の利用状況及び考えについては、旭市内に は設置されていない施設や旭市の公共施設において大きな課題を抱える機能を中心に、 他市町の公共施設等を利用することで補完している状況がわかりました。

(6) 旭市の公共施設を再編することに関する基本的な考え

施設の数や面積を減らしていくべき施設を尋ねた問 16 においては「利用者が少なく、利用率が低い施設」との回答がもっとも多く、次いで「建物や設備の老朽化が進んでいて、施設の寿命が残りわずかな施設」、「役割や機能が似ていて、近い範囲に何ヵ所もある施設」との回答数が多く、本市の公共施設が抱える課題(人口減少による利用率の低下、施設の老朽化、市内に類似した施設が複数存在)が浮き彫りとなる回答傾向でした。また、公共施設の再編にあたって、移動距離や移動時間が長くなることに対する受容度の高さやその程度について(問 18 及び問 19)、性別、年齢別及び地域別の回答傾向がうかがえました。

(7) 旭市の公共施設(施設類型別)を再編することに関する基本的な考え

小中学校の再編時期について尋ねた問 20 においては、年齢別及び地域別に回答傾向 に差異はあるものの、「現在から再編に着手すべきである」との回答が大半を占める結 果となり、課題の深刻さが顕著となりました。

また、保育所、健康関連施設、公民館(類似含む)及びスポーツ施設の再編に対する考え方についても、性別、年齢別及び地域別においておおむね同一の回答傾向でした。

(8) 自由記述

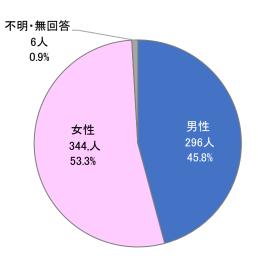
公共施設の再編、維持管理及び活用方法を中心に、数多くの貴重なご意見をいただきました。

3. 設問ごとの回答状況

3.1. 回答者の属性

問1.性別:あなたの性別を教えてください。

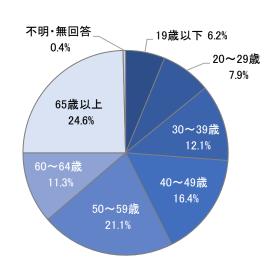
性別	回答数(人)	割合
男性	296	45.8%
女性	344	53.3%
不明·無回答	6	0.9%
合計	646	100.0%



女性の割合が男性の割合をわずかに上回りました。

問2. 年齢 : あなたの年齢(平成30年7月1日現在)を教えてください。

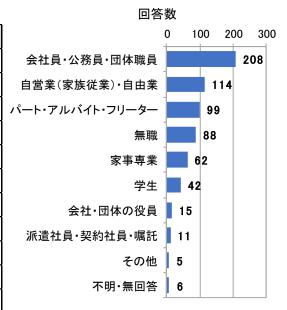
年齢	回答数(人)	割合
19歳以下	40	6.2%
20~29歳	51	7.9%
30~39歳	78	12.1%
40~49歳	106	16.4%
50~59歳	136	21.1%
60~64歳	73	11.3%
65歳以上	159	24.6%
不明·無回答	3	0.4%
合計	646	100.0%



年齢(世代)別の構成では、65歳以上の割合がもっとも高くなりました。 なお、30歳未満のカテゴリーの回答者構成割合は 14.1%、30歳以上 60歳未満のカテゴリーの回答者構成割合は、49.6%でした。

問3. 職業 : あなたの職業を教えてください。

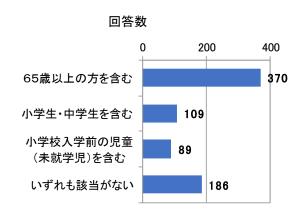
職業	回答数	割合
会社員・公務員・団体職員	208	32.0%
自営業(家族従業)・自由業	114	17.6%
パート・アルバイト・フリーター	99	15.2%
無職	88	13.5%
家事専業	62	9.5%
学生	42	6.5%
会社・団体の役員	15	2.3%
派遣社員·契約社員·嘱託	11	1.7%
その他	5	0.8%
不明•無回答	6	0.9%
合計(複数回答有り)	650	100.0%



会社員・公務員・団体職員の回答数がもっとも多くなりました。

問4. 世帯構成 : あなた自身を含むご家族の構成を教えてください(複数回答可)。

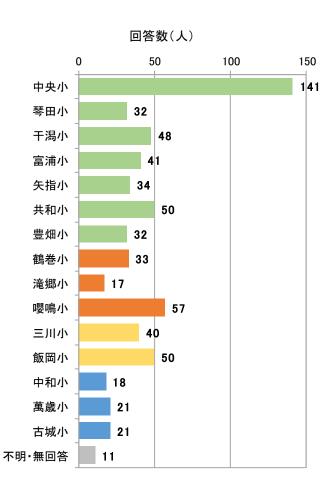
世帯構成	回答数	割合
65歳以上の方を含む	370	49.0%
小学生・中学生を含む	109	14.5%
小学校入学前の児童 (未就学児)を含む	89	11.8%
いずれも該当がない	186	24.7%
合計(複数回答有り)	754	100.0%

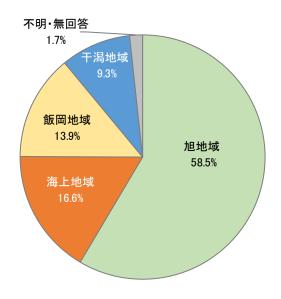


65 歳以上の方を含む世帯の回答数がもっとも多くなりました。

問5. 居住地域:あなたが現在お住まいの学校区(小学校)を教えてください。

地域	学校区	回答数 (人)	割合
	中央小	141	21.8%
	字校区 (人) 中央小 141 琴田小 32 干潟小 48 富浦小 41 矢指小 34 共和小 50 豊畑小 32 小計 378 鶴巻小 33 滝郷小 17 嚶鳴小 57 小計 107 三川小 40 飯岡小 50 小計 90 中和小 18 童藤小 21	32	5.0%
		7.4%	
旭地域	富浦小	41	6.3%
但地域	字校区 (人) 中央小 141 琴田小 32 干潟小 48 富浦小 41 矢指小 34 共和小 50 豊畑小 32 小計 378 鶴巻小 33 滝郷小 17 嚶鳴小 57 小計 107 三川小 40 飯岡小 50 小計 90 中和小 18 萬歳小 21 古城小 21 小計 60	5.3%	
		7.7%	
	豊畑小	32	5.0%
	小計	378	58.5%
	鶴巻小	33	5.1%
海上地域	干潟小 48 富浦小 41 矢指小 34 共和小 50 豊畑小 32 小計 378 鶴巻小 33 滝郷小 17 嚶鳴小 57 小計 107 三川小 40 飯岡小 50 小計 90 中和小 18 萬歳小 21 古城小 21	2.6%	
海工地域		8.9%	
	小計	32 48 41 34 50 32 378 33 17 57 107 40 50 90 18 21 21 60 11	16.6%
	三川小	40	6.2%
飯岡地域	飯岡小	50	7.7%
	小計	90	13.9%
	中和小	18	2.8%
干潟地域	萬歳小	21	3.3%
一一河地域	小計 107 三川小 40 飯岡小 50 小計 90 中和小 18 萬歳小 21	3.3%	
	小計	60	9.3%
不明•無	無回答	11	1.7%
合詞	it	646	100.0%





学校区別でみると、中央小の回答数がもっとも多くなりました。 地域別では、旭地域の回答数がもっとも多くなりました。

●参考:地域別(学校区別)・年齢別の回答状況

地域	学校区	分類	19歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65歳以上	不明 •無回答	合計
	中央小	回答数(人)	8	13	21	26	27	10	36	0	141
	1)(.)	割合	5.7%	9.2%	14.9%	18.4%	19.1%	7.1%	25.6%	0.0%	100.0%
	琴田小	回答数(人)	1	2	3	3	9	4	10	0	32
	- ды-,	割合	3.1%	6.3%	9.4%	9.4%	28.1%	12.5%	31.2%	0.0%	100.0%
	干潟小	回答数(人)	3	7	6	9	7	6	10	0	48
	\mathcal{J}_1,	割合	6.3%	14.6%	12.5%	18.7%	14.6%	12.5%	20.8%	0.0%	100.0%
旭地域	富浦小	回答数(人)	3	1	5	10	8	5	9	0	41
/E 2525	田州(1.	割合	7.3%	2.4%	12.2%	24.4%	19.5%	12.2%	22.0%	0.0%	100.0%
	矢指小	回答数(人)	3	1	5	4	7	5	9	0	34
	VIII 11.	割合	8.8%	2.9%	14.7%	11.8%	20.6%	14.7%	26.5%	0.0%	100.0%
	共和小	回答数(人)	3	2	8	12	10	4	11	0	50
	火机1.	割合	6.0%	4.0%	16.0%	24.0%	20.0%	8.0%	22.0%	0.0%	100.0%
	豊畑小	回答数(人)	3	2	3	3	9	3	9	0	32
	~~~~~	割合	9.4%	6.2%	9.4%	9.4%	28.1%	9.4%	28.1%	0.0%	100.0%
	鶴巻小 回答数割合	回答数(人)	1	3	5	4	5	5	10	0	33
		割合	3.0%	9.0%	15.2%	12.1%	15.2%	15.2%	30.3%	0.0%	100.0%
海上地域	潘郷小 ∼	回答数(人)	3	2	1	3	0	3	4	1	17
海土地域		割合	17.6%	11.8%	5.9%	17.6%	0.0%	17.6%	23.6%	5.9%	100.0%
	嚶鳴小	回答数(人)	3	7	10	10	12	6	9	0	57
	"女"河"	割合	5.3%	12.3%	17.5%	17.5%	21.1%	10.5%	15.8%	0.0%	100.0%
	三川小	回答数(人)	3	2	2	7	11	6	9	0	40
飯岡地域	_/////	割合	7.5%	5.0%	5.0%	17.5%	27.5%	15.0%	22.5%	0.0%	100.0%
双间地戏	飯岡小	回答数(人)	3	4	3	4	13	6	17	0	50
	以川小	割合	6.0%	8.0%	6.0%	8.0%	26.0%	12.0%	34.0%	0.0%	100.0%
	中和小	回答数(人)	0	0	1	5	6	2	4	0	18
	ተብከብ.	割合	0.0%	0.0%	5.6%	27.8%	33.3%	11.1%	22.2%	0.0%	100.0%
干潟地域	萬歳小	回答数(人)	1	2	1	2	6	4	5	0	21
一河地域	西 成 们 、	割合	4.8%	9.5%	4.8%	9.5%	28.6%	19.0%	23.8%	0.0%	100.0%
	古城小	回答数(人)	2	2	2	4	5	2	4	0	21
	口奶小	割合	9.5%	9.5%	9.5%	19.0%	24.0%	9.5%	19.0%	0.0%	100.0%
不明・無	1回答	回答数(人)	0	1	2	0	1	2	3	2	11
-1.69.7		割合	0.0%	9.1%	18.2%	0.0%	9.1%	18.2%	27.2%	18.2%	100.0%
合言	+	回答数(人)	40	51	78	106	136	73	159	3	646
	1	割合	6.2%	7.9%	12.1%	16.4%	21.1%	11.3%	24.6%	0.4%	100.0%

(単位:%)



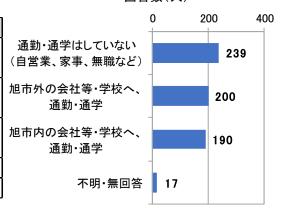
■19歳以下 ■20~29歳 ■30~39歳 ■40~49歳 ■50~59歳 ■60~64歳 ■65歳以上 ■不明·無回答

全 15 の学校区のうち7つの学校区では、回答者が複数人ではない(0 人または 1 人)年齢層を含んでいます。

#### 問6. 通勤・通学先:あなたの通勤・通学先を教えてください。

### 回答数(人)

通勤·通学先	回答数(人)	割合
通勤・通学はしていない (自営業、家事、無職など)	239	37.0%
旭市外の会社等・学校へ、 通勤・通学	200	31.0%
旭市内の会社等・学校へ、 通勤・通学	190	29.4%
不明•無回答	17	2.6%
合計	646	100.0%



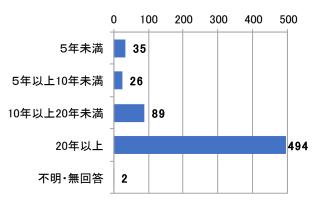
「旭市外の会社等・学校へ、通勤・通学」と回答した方は31.0%でした。

問7. 居住期間 : あなたが旭市にお住まいになってからの、おおよその経過年数を

教えてください。

#### 回答数(人)

居住期間	回答数(人)	割合
5年未満	35	5.4%
5年以上10年未満	26	4.0%
10年以上20年未満	89	13.8%
20年以上	494	76.5%
不明·無回答	2	0.3%
合計	646	100.0%
-		



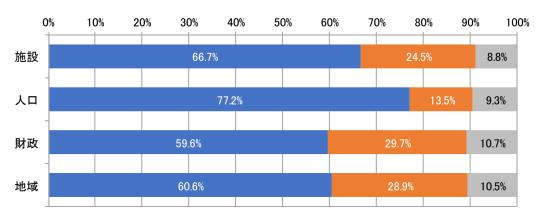
20年以上の居住期間とする回答数がもっとも多くなりました。

# 3.2. 本アンケート添付資料(旭市の公共施設等の現状と課題)に対する感想

問8. 添付資料の感想

: 本アンケートの添付資料である「旭市の公共施設等の現状と課題」 を読んで、それぞれの項目について、あなたの感想に最も近いもの を教えてください。

資料の項目	分類	分かり やすかった	分かり にくかった	不明·無回答	合計
施設	回答数(人)	431	158	57	646
心改	割合	66.7%	24.5%	8.8%	100.0%
人口	回答数(人)	499	87	60	646
, , i	割合	77.2%	13.5%	9.3%	100.0%
財政	回答数(人)	385	192	69	646
知政	割合	59.6%	29.7%	10.7%	100.0%
地域	回答数(人)	391	187	68	646
10-埃	割合	60.6%	28.9%	10.5%	100.0%



■分かりやすかった ■分かりにくかった ■不明・無回答

#### ●理由(資料の項目)※主なものを要約

<分かりやすかった>

- ・グラフがカラーで分かりやすかった(施設・人口・財政・地域)
- ・世代別に色分けされ、減少傾向が分かりやすかった(人口)
- ・平均更新費用や過去9年間の支出実績値も表されているためわかりやすかった(財政)
- ・見出しに結論が書かれており分かりやすかった(地域)

<分かりにくかった>

- ・数量km、m²と数字で書かれても実際どれくらいか想像できない(施設)
- ・図(表) についてもう少し詳しい説明が知りたかった(人口)
- ・グラフがまとめすぎていて分りにくかった(財政)
- ・グラフと表がたくさんあり、分かりにくかった(地域)

「分かりやすかった」とする回答数は、おおむね6割以上を占め、項目別では「人口」について「分かりやすかった」とする回答数がもっとも多くなり、「財政」について「分かりやすかった」とする回答数がもっとも少なくなりました。

# 3.3. 公共施設の利用状況等について

問9. 公共施設の利用状況

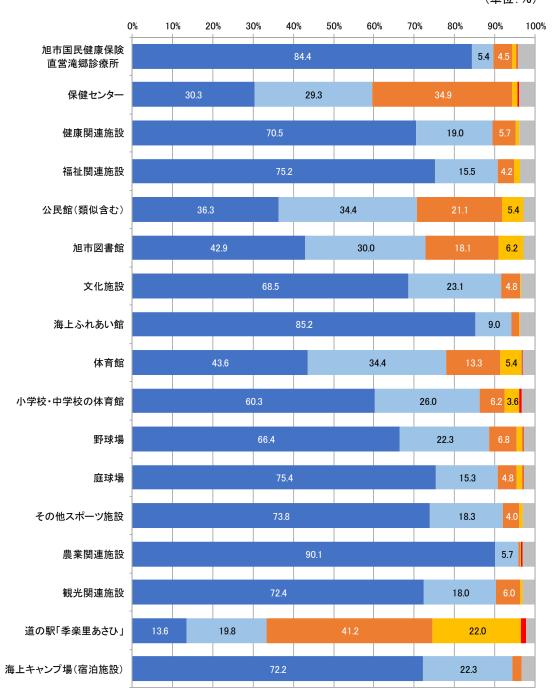
:公共施設の類型のうち、あなたのおおよその利用回数(家族の利用は除きます。)に近いものと施設への移動・交通手段について教えてください。

●利用回数:公共施設の類型ごとに、あなたのおおよその利用回数(家族の利用は除きます。)に近いものについて教えてください。

		利用し	しない		利用する			
施設類型	分類	利用したこ とがない	ほぼ利用 しない	年に数回 利用する	月に数回 利用する	ほぼ毎日 利用する	不明 •無回答	合計
旭市国民健康保険	回答数(人)	545	35	29	8	1	28	646
直営滝郷診療所	割合	84.4%	5.4%	4.5%	1.2%	0.2%	4.3%	100.0%
保健センター	回答数(人)	196	189	225	8	2	26	646
体性センダー	割合	30.3%	29.3%	34.9%	1.2%	0.3%	4.0%	100.0%
健康関連施設	回答数(人)	455	123	37	5	0	26	646
(性尿) (注) (注) (注)	割合	70.5%	19.0%	5.7%	0.8%	0.0%	4.0%	100.0%
福祉関連施設	回答数(人)	486	100	27	10	0	23	646
<b>福仙</b> 闵廷心故	割合	75.2%	15.5%	4.2%	1.5%	0.0%	3.6%	100.0%
公民館(類似含む)	回答数(人)	235	222	136	35	0	18	646
公氏語(類似呂也)	割合	36.3%	34.4%	21.1%	5.4%	0.0%	2.8%	100.0%
旭市図書館	回答数(人)	277	194	117	40	0	18	646
他们凶音貼	割合	42.9%	30.0%	18.1%	6.2%	0.0%	2.8%	100.0%
文化施設	回答数(人)	443	149	31	1	0	22	646
文化地故	割合	68.5%	23.1%	4.8%	0.2%	0.0%	3.4%	100.0%
海上ふれあい館	回答数(人)	551	58	13	1	0	23	646
	割合	85.2%	9.0%	2.0%	0.2%	0.0%	3.6%	100.0%
<b>什</b> 本 <del>位</del>	回答数(人)	282	222	86	35	1	20	646
体育館	割合	43.6%	34.4%	13.3%	5.4%	0.2%	3.1%	100.0%
小学校•中学校	回答数(人)	390	168	40	23	4	21	646
の体育館	割合	60.3%	26.0%	6.2%	3.6%	0.6%	3.3%	100.0%
野球場	回答数(人)	429	144	44	9	1	19	646
主/-环场	割合	66.4%	22.3%	6.8%	1.4%	0.2%	2.9%	100.0%
庭球場	回答数(人)	487	99	31	9	1	19	646
延环场	割合	75.4%	15.3%	4.8%	1.4%	0.2%	2.9%	100.0%
その他スポーツ施設	回答数(人)	477	118	26	5	0	20	646
ての他スパーク他設	割合	73.8%	18.3%	4.0%	0.8%	0.0%	3.1%	100.0%
農業関連施設	回答数(人)	582	37	4	1	2	20	646
辰未 <b>闵</b> 连肥故	割合	90.1%	5.7%	0.6%	0.2%	0.3%	3.1%	100.0%
観光関連施設	回答数(人)	468	116	39	3	0	20	646
<b>敞儿</b> 闲连旭故	割合	72.4%	18.0%	6.0%	0.5%	0.0%	3.1%	100.0%
道の駅「季楽里あさひ」	回答数(人)	88	128	266	142	8	14	646
担い歌・子米王のでひ]	割合	13.6%	19.8%	41.2%	22.0%	1.2%	2.2%	100.0%
海上キャンプ場	回答数(人)	467	144	14	0	0	21	646
(宿泊施設)	割合	72.2%	22.3%	2.2%	0.0%	0.0%	3.3%	100.0%

#### <施設類型別の利用回数比較>

(単位:%)



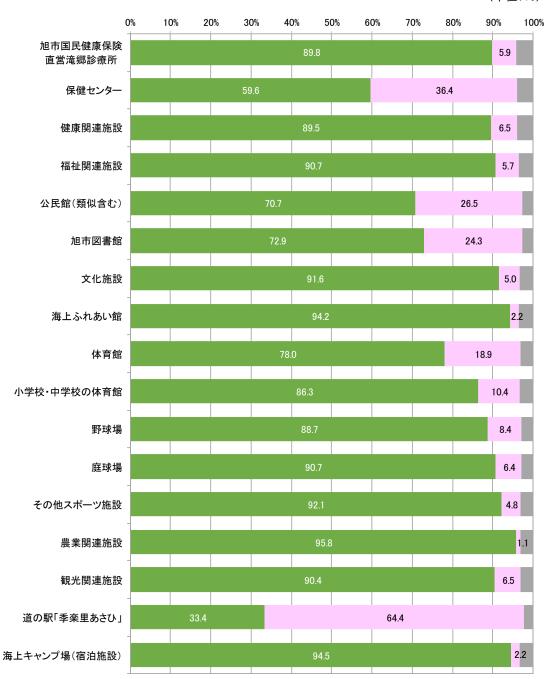
■利用したことがない ■ほぼ利用しない ■年に数回利用する ■月に数回利用する ■ほぼ毎日利用する ■不明·無回答

全体的に「利用したことがない」の回答数がもっとも多くなり、「利用する」の内訳では、 「年に数回利用する」との回答数がもっとも多くなりました。

施設(類型)別では、道の駅「季楽里あさひ」において、「利用する」の回答数が「利用 しない」の回答数を上回りました。

#### <施設類型別の利用回数比較(「利用しない」・「利用する」の回答選択肢グループ化)>

(単位:%)

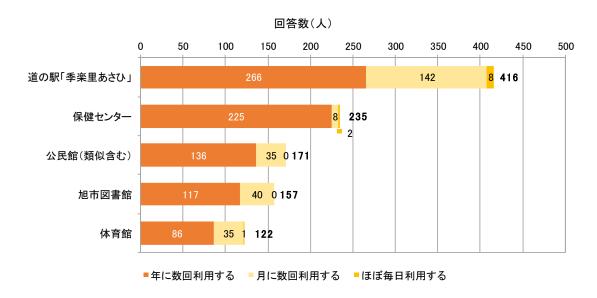


■利用しない(利用したことがない・ほぼ利用しない) ■利用する(年・月に数回、ほぼ毎日) ■ 不明·無回答

「利用する」の回答割合は、道の駅「季楽里あさひ」、「保健センター」、「公民館(類似含む)」、「旭市図書館」及び「体育館」の順に高くなりました。

#### <施設類型別の利用回数比較(「利用する」の回答が多い上位5類型)>

施設類型	分類	年に数回 利用する	月に数回 利用する	ほぼ毎日 利用する	合計
道の駅「季楽里あさひ」	回答数(人)	266	142	8	416
担の劇い字末主めでい」	割合	64.0%	34.1%	1.9%	100.0%
保健センター	回答数(人)	225	8	2	235
休庭センター	割合	95.7%	3.4%	0.9%	100.0%
公民館(類似含む)	回答数(人)	136	35	0	171
公氏路(類似百亿)	割合	79.5%	20.5%	0.0%	100.0%
旭市図書館	回答数(人)	117	40	0	157
心川凶音略	割合	74.5%	25.5%	0.0%	100.0%
体育館	回答数(人)	86	35	1	122
	割合	70.5%	28.7%	0.8%	100.0%



道の駅「季楽里あさひ」においては、「月に数回利用する」との回答数が他の施設類型よりも大幅に多くなりました。

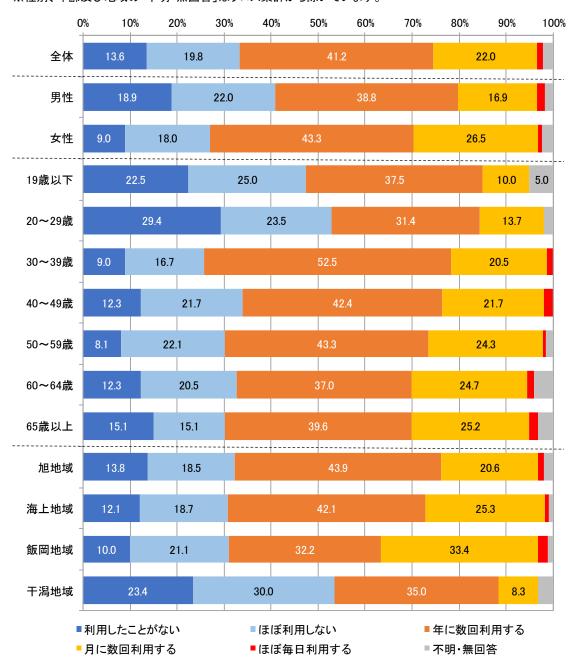
#### く道の駅「季楽里あさひ」>

施設類型		利用しない			利用する		不明	
	分類	利用したこ とがない	ほぼ利用 しない	年に数回 利用する	月に数回 利用する	ほぼ毎日 利用する	•無回答	合計
道の駅「季楽里あさひ」	回答数(人)	88	128	266	142	8	14	646
	割合	13.6%	19.8%	41.2%	22.0%	1.2%	2.2%	100.0%

#### ●クロス集計(性別・年齢別・地域別)

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

(単位:%)



利用する(年に数回・月に数回・ほぼ毎日)の回答割合は、性別では女性が男性よりも高くなりました。同じく、年齢別では「19歳以下」及び「20~29歳」における回答割合が低い傾向にあり、「30~39歳」がもっとも高くなりました。さらに、地域別では、干潟地域がもっとも低く、飯岡地域ではとくに「月に数回利用する」の回答割合がもっとも高くなりました。

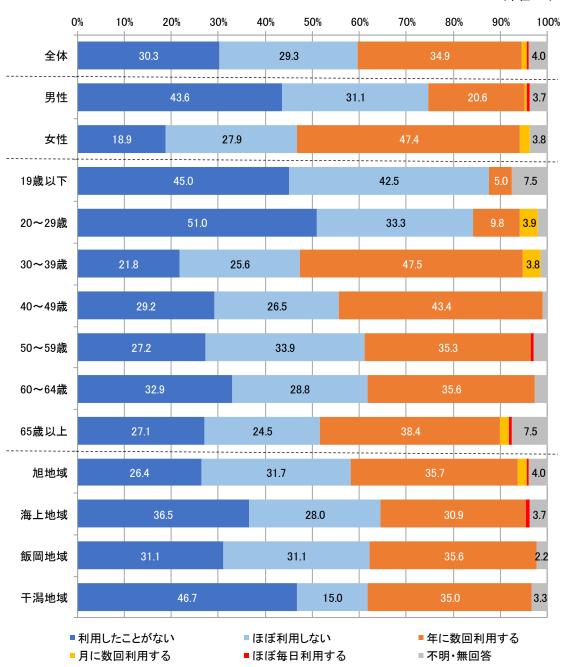
#### <施設類型:保健センター>

施設類型		利用しない			利用する		不明	
	分類	利用したこ とがない	ほぼ利用 しない	年に数回 利用する	月に数回 利用する	ほぼ毎日 利用する	•無回答	合計
保健センター	回答数(人)	196	189	225	8	2	26	646
	割合	30.3%	29.3%	34.9%	1.2%	0.3%	4.0%	100.0%

#### ●クロス集計(性別・年齢別・地域別)



(単位:%)



利用する(年に数回・月に数回・ほぼ毎日)の回答割合は、性別では女性が男性を大きく上回りました。同じく、年齢別では「19歳以下」及び「20~29歳」が低い傾向にあり、「30~39歳」がもっとも高くなりました。さらに、地域別では、海上地域が他の地域と比べてやや低い回答割合となりました。

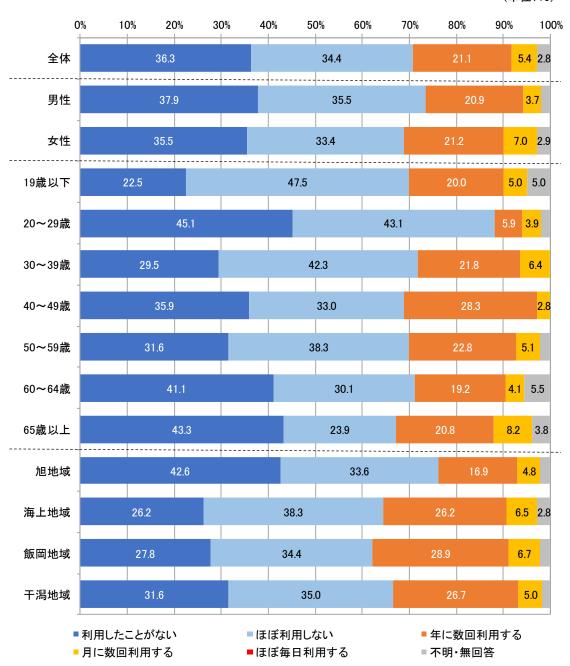
#### <施設類型:公民館(類似含む)>

施設類型		利用しない			利用する		不明	
	分類	利用したこ とがない	ほぼ利用 しない	年に数回 利用する	月に数回 利用する	ほぼ毎日 利用する	•無回答	合計
公民館(類似含む)	回答数(人)	235	222	136	35	0	18	646
	割合	36.3%	34.4%	21.1%	5.4%	0.0%	2.8%	100.0%

#### ●クロス集計(性別・年齢別・地域別)

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

(単位:%)



利用する(年に数回・月に数回・ほぼ毎日)の回答割合は、性別では男女ともほぼ同じ割合でした。同じく、年齢別では「20~29歳」が低い割合でした。地域別では、旭地域が他の地域と比べて低くなりました。

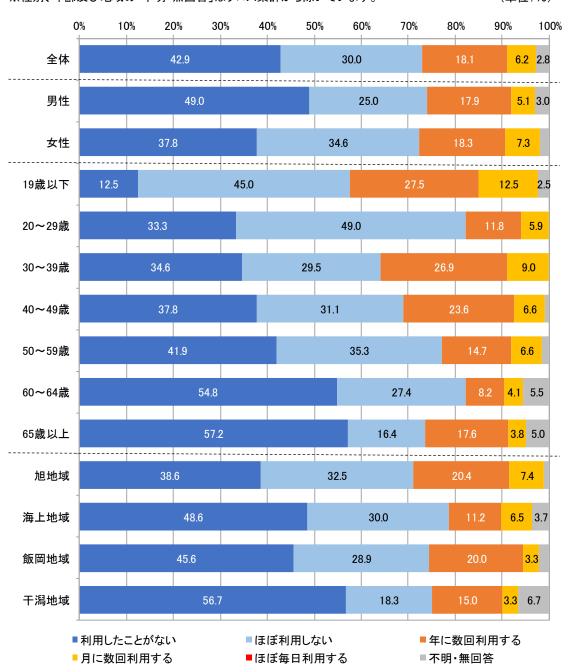
#### <旭市図書館>

施設類型		利用しない			利用する		不明		
	分類	利用したこ とがない	ほぼ利用 しない	年に数回 利用する	月に数回 利用する	ほぼ毎日 利用する	•無回答	合計	
旭市図書館	回答数(人)	277	194	117	40	0	18	646	
	割合	42.9%	30.0%	18.1%	6.2%	0.0%	2.8%	100.0%	

#### ●クロス集計(性別・年齢別・地域別)

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

(単位:%)



利用する(年に数回・月に数回・ほぼ毎日)の回答割合は、性別では男女ともほぼ同じ割合でした。同じく、年齢別では「20~29歳」及び「60~64歳」が低い回答割合でした。さらに、地域別では、海上地域が他の地域と比べて低くなりました。

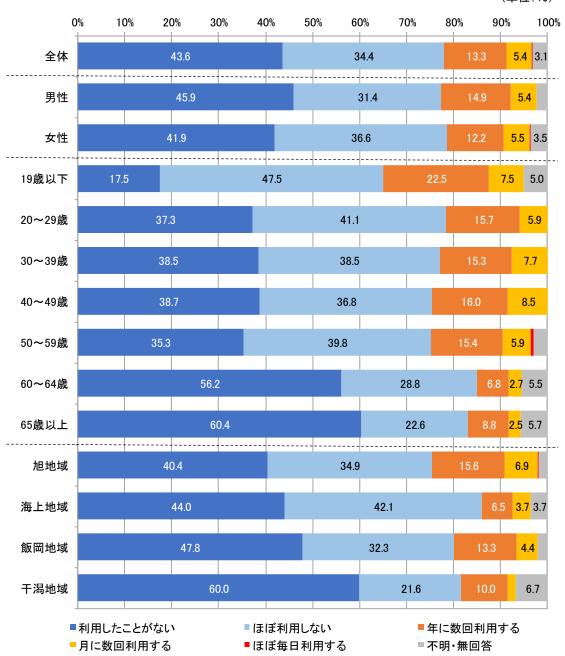
#### <施設類型:体育館>

施設類型		利用しない			利用する		不明	
	分類	利用したこ とがない	ほぼ利用 しない	年に数回 利用する	月に数回 利用する	ほぼ毎日 利用する	・無回答	合計
体育館	回答数(人)	282	222	86	35	1	20	646
	割合	43.6%	34.4%	13.3%	5.4%	0.2%	3.1%	100.0%

#### ●クロス集計(性別・年齢別・地域別)

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

(単位:%)



利用する(年に数回・月に数回・ほぼ毎日)の回答割合は、性別では男女ともほぼ同じ割合でした。同じく、年齢別では「60~64 歳」及び「65 歳以上」が低く、「19 歳以下」がもっとも高くなりました。さらに、地域別では、海上地域が他の地域と比べて低く、旭地域がもっとも高くなりました。

●施設への移動・交通手段:公共施設の類型ごとに、あなたが利用される際の施設への移動・交通手段について教えてください。

※表中の割合は、「不明・無回答」の回答を除く有効回答のみにて集計

				有効	回答			不明	
施設類型	分類	自家用車・バイク	バス	自転車	徒歩	その他	小計	·無回答	合計
旭市国民健康保険	回答数(人)	285	2	7	1	3	298	348	646
直営滝郷診療所	割合	95.7%	0.7%	2.3%	0.3%	1.0%	100.0%	-	-
保健センター	回答数(人)	386	3	12	10	2	413	233	646
	割合	93.5%	0.7%	2.9%	2.4%	0.5%	100.0%	-	-
健康関連施設	回答数(人)	295	2	10	5	1	313	333	646
<b>建冰锅</b> 是他故	割合	94.3%	0.6%	3.2%	1.6%	0.3%	100.0%	-	-
福祉関連施設	回答数(人)	290	2	6	4	1	303	343	646
油位因连心以	割合	95.7%	0.7%	2.0%	1.3%	0.3%	100.0%	-	-
ハ모紵(新川今まい	回答数(人)	352	2	13	12	2	381	265	646
公民館(類似含む)	割合	92.4%	0.5%	3.5%	3.1%	0.5%	100.0%	-	-
加古図書館	回答数(人)	333	2	16	13	3	367	279	646
旭市図書館	割合	90.8%	0.5%	4.4%	3.5%	0.8%	100.0%	-	_
文化施設	回答数(人)	300	3	3	5	4	315	331	646
	割合	95.2%	1.0%	1.0%	1.5%	1.3%	100.0%	-	-
海上ふれあい館	回答数(人)	273	3	5	5	4	290	356	646
海上 ふれいのい 、店	割合	94.2%	1.0%	1.7%	1.7%	1.4%	100.0%	-	_
体育館	回答数(人)	345	1	13	5	2	366	280	646
件月店	割合	94.2%	0.3%	3.6%	1.4%	0.5%	100.0%	-	_
小学校·中学校	回答数(人)	291	0	10	8	3	312	334	646
の体育館	割合	93.2%	0.0%	3.2%	2.6%	1.0%	100.0%	-	-
野球場	回答数(人)	300	1	9	6	4	320	.0%	646
王八小河	割合	93.7%	0.3%	2.8%	1.9%	1.3%	100.0%	-	-
庭球場	回答数(人)	284	2	9	7	3	305	341	646
<b>延坏场</b>	割合	93.1%	0.7%	2.9%	2.3%	1.0%	100.0%	-	-
その他スポーツ施設	回答数(人)	285	1	7	2	3	298	348	646
ての他スパーノ心設	割合	95.7%	0.3%	2.3%	0.7%	1.0%	100.0%	-	_
農業関連施設	回答数(人)	272	2	4	0	3	281	365	646
辰未闰建旭故	割合	96.8%	0.7%	1.4%	0.0%	1.1%	100.0%	-	-
観光関連施設	回答数(人)	289	3	4	4	3	303	343	646
10000000000000000000000000000000000000	割合	95.4%	1.0%	1.3%	1.3%	1.0%	100.0%		-
道の駅「季楽里あさひ」	回答数(人)	444	2	10	0	4	460	186	646
担い釟「学来生のさい」	割合	96.5%	0.4%	2.2%	0.0%	0.9%	100.0%	_	_
海上キャンプ場	回答数(人)	295	2	5	0	3	305	341	646
(宿泊施設)	割合	96.7%	0.7%	1.6%	0.0%	1.0%	100.0%	-	-

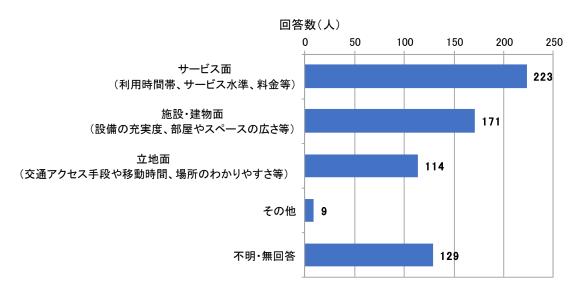
全体的に「自家用車・バイク」の回答数が大幅に多くなりました。

一方、少数ながら「自転車」または「徒歩」などの回答も見られました。

## 3.4. 旭市の公共施設の利用に関する考え

間 10. 公共施設の利用に あなたが旭市の公共施設を実際に利用しているか否かにかか わらず、旭市の公共施設を利用するかどうかを判断される際 に、もっとも重視している観点を教えてください。

観点	回答数(人)	割合
サービス面(利用時間帯、サービス水準、料金等)	223	34.5%
施設・建物面(設備の充実度、部屋やスペースの広さ等)	171	26.5%
立地面(交通アクセス手段や移動時間、場所のわかりやすさ等)	114	17.6%
その他	9	1.4%
不明·無回答	129	20.0%
合 計	646	100.0%



#### ●その他(自由記述回答を抜粋)

- ・お年寄りに優しい施設であるかどうか。
- ・自閉症の娘や息子が居るので対応できるかを考えて利用するかどうかを決める。
- ・利用方法のわかりやすさ。

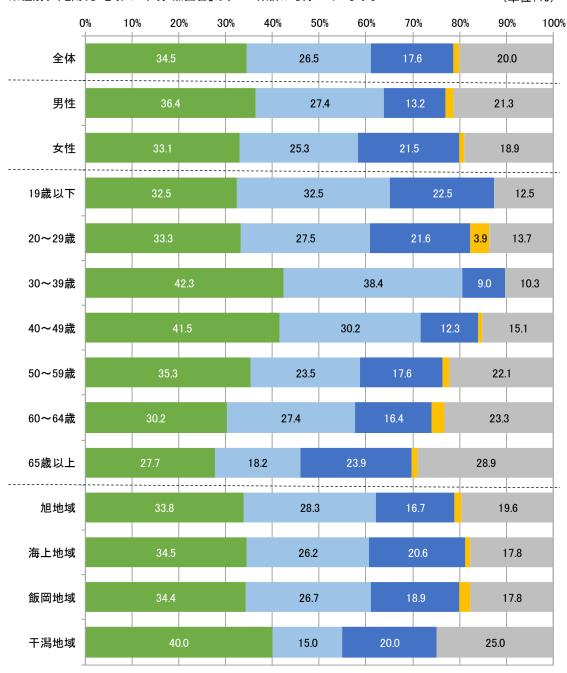
サービス面を重視している回答数がもっとも多く、立地面を重視する回答数がもっとも少なくなりました。

また、「不明・無回答」の割合が2割を占めました。

#### ●問10のクロス集計(性別・年齢別・地域別)

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

(単位:%)



- ■サービス面(利用時間帯、サービス水準、料金等)
- ■施設・建物面(設備の充実度、部屋やスペースの広さ等)
- ■立地面(交通アクセス手段や移動時間、場所のわかりやすさ等)
- ■その他
- ■不明・無回答

性別では、女性が男性よりも立地面を重視する回答割合が高くなりました。

年齢別では、「30~39歳」及び「40~49歳」では、立地面を重視する回答割合が他の年齢 層よりも低く、サービス面及び施設・建物面を重視する回答割合がおおむね高くなりました。 地域別では、旭地域は立地面を重視する回答割合がもっとも低く、干潟地域は施設・建物 面を重視する回答割合がもっとも低く、サービス面を重視する回答割合がもっとも高くなりました。 のある施設名とその内容

問 11. 問題点を感じたこと あなたが旭市の公共施設を実際に利用されているときに、問題 点を感じた公共施設があれば、その施設名とお気付きの問題点 の内容を教えてください。

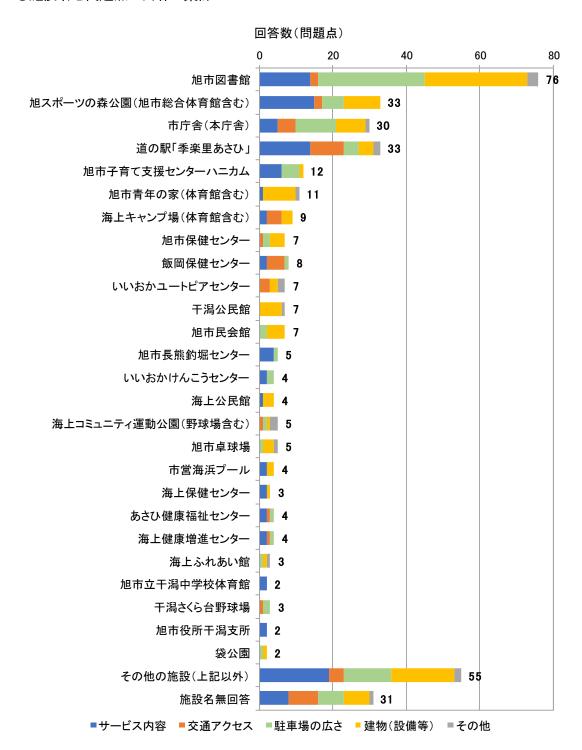
#### ●複数回答の施設を抽出(施設名回答数の多い順)

			問題点の	内容(複数道	選択可・回答	数)	
施設名	施設名 回答数	サービス 内容	交通 アクセス	駐車場の 広さ	建物 (設備等)	その他	合計
旭市図書館	47	14	2	29	28	3	76
旭スポーツの森公園 (旭市総合体育館含む)	31	15	2	6	10	0	33
市庁舎(本庁舎)	23	5	5	11	8	1	30
道の駅「季楽里あさひ」	22	14	9	4	4	2	33
旭市子育て支援センターハニカム	11	6	0	5	1	0	12
旭市青年の家(体育館含む)	11	1	0	0	9	1	11
海上キャンプ場(体育館含む)	8	2	4	0	3	0	9
旭市保健センター	7	0	1	2	4	0	7
飯岡保健センター	7	2	5	1	0	0	8
いいおかユートピアセンター	7	0	3	0	2	2	7
干潟公民館	7	0	0	0	6	1	7
旭市民会館	6	0	0	2	5	0	7
旭市長熊釣堀センター	5	4	0	1	0	0	5
いいおかけんこうセンター	4	2	0	2	0	0	4
海上公民館	4	1	0	0	3	0	4
海上コミュニティ運動公園 (野球場含む)	4	0	1	1	1	2	5
旭市卓球場	4	0	0	1	3	1	5
市営海浜プール	3	2	0	0	2	0	4
海上保健センター	2	2	0	0	1	0	3
あさひ健康福祉センター	2	2	1	1	0	0	4
海上健康増進センター	2	2	1	1	0	0	4
海上ふれあい館	2	0	0	1	1	1	3
旭市立干潟中学校体育館	2	2	0	0	0	0	2
干潟さくら台野球場	2	0	1	2	0	0	3
旭市役所干潟支所	2	2	0	0	0	0	2
袋公園	2	0	0	1	1	0	2
その他の施設(上記以外)	45	19	4	13	17	2	55
施設名無回答	26	8	8	7	7	1	31
合計(複数回答有り)	298	105	47	91	116	17	376

#### ●その他(自由記述回答を抜粋)

- ・施設全体が小さいこと (いいおかふれあいスポーツ公園)
- ・初心者には敷居が高く感じるので、テニス教室をたくさん開いてほしい (飯岡庭球場)
- ・移転を考えてほしい(旭市図書館)

#### ●施設名と問題点の内容の集計



旭市図書館では、問題点の内容として「駐車場の広さ」及び「建物(設備等)」の回答数が多くなりました。

また、旭スポーツの森公園(旭市総合体育館含む)及び道の駅「季楽里あさひ」では、問題点の内容として「サービス内容」の回答数が多くなりました。

# 問 12. 今後利用してみたい 施設名・種類とその理由

:あなたの実際の利用状況に関わらず、今後利用してみたい、あるいはより積極的に利用してみたいとお考えの施設があれば、その施設名(または施設の種類名)とその理由を教えてください。

#### ●施設名及び理由

施設名	回答数	割合	理由(主なもの)
旭市総合体育館	40	15.8%	トレーニングルームを利用したいため 体力・健康の維持向上のため スポーツに参加したいため
旭市図書館	34	13.5%	読書のため 学習のため 子育てのため
道の駅「季楽里あさひ」	26	10.3%	地元産農産物(特産品)があるなど、 商品が充実しているため
海上健康増進センター	15	6.0%	プールが利用できるため 体力・健康の維持向上のため
旭スポーツの森公園	12	4.8%	体力・健康の維持向上のため 子供と利用したいため
上記以外の施設名	80	31.7%	_
施設名無回答	45	17.9%	
合計(複数回答有り)	252	100.0%	

#### ●種類名(種類名のみの回答及び施設名の回答結果から分類した種類名の合計)

種類名	回答数	割合
スポーツ施設(体育館)	44	17.4%
図書館	34	13.5%
スポーツ施設	29	11.5%
道の駅	26	10.3%
健康関連施設	24	9.5%
公民館(類似含む)	20	7.9%
観光関連施設	10	4.0%
スポーツ施設(その他スポーツ施設)	11	4.4%
スポーツ施設(庭球場)	6	2.4%
子育て支援施設	6	2.4%
上記以外の種類	42	16.7%
合計(複数回答有り)	252	100.0%

^{※「}スポーツ施設 (その他スポーツ施設)」には、旭市卓球場、旭市弓道場及びあさひパークゴルフ場の回答が含まれています。「スポーツ施設」には、上記表に掲載のスポーツ施設、野球場及びプール以外のスポーツ施設を含んでいます。

施設名では、旭市総合体育館がもっとも多く、理由の中では「トレーニングルームを利用 したい」との回答が多くみられました。

種類名では、スポーツ施設系の回答数が多くなりました。

# 3.5. 旭市以外の公共施設等の利用状況及び考え

問 13. 市外の公共施設の :市外の公共施設を利用している場合、その施設名とその所在地 利用状況及び所在市町名 を教えてください。

#### ●施設名及び所在市町

所在地	施設名	回答数	回答数 (所在地)	割合 (所在地)
	八日市場図書館	24		
匝瑳市	ふれあいパーク八日市場	4	40	30.7%
	上記以外	12		
	横芝光町立図書館	10		
横芝光町	横芝B&G海洋センター	7	19	14.6%
	上記以外	2		
	東庄町児童館	8		
東庄町	県立東庄県民の森	3	15	11.5%
	上記以外	4		
香取市	道の駅「水の郷さわら」	4	11	8.5%
百秋川	上記以外	7	11	0.5%
銚子市	銚子市市民センター	3	10	7.7%
一一 一	上記以外	7	10	7.770
神栖市	神栖市女性・子どもセンター	2	8	6.2%
ተሞ ለይነ ነ ነ	上記以外	6	O	0.2/0
多古町	道の駅「多古あじさい館」	5	7	E 40/
多口叫	上記以外	2	,	5.4%
成田市	成田市大栄 B&G海洋センター	1	3	2.3%
八田川	上記以外	2	ა	∠.3%
山武市	蓮沼海浜公園	2	3	2.3%
山河山	上記以外	1	ა	۷.۵%
	上記以外	_	14	10.8%
	合計(複数回答有り)		130	100.0%

#### ●施設の種類(種類名のみの回答及び施設名の回答結果から分類した種類名の合計)

種類名	回答数	割合
図書館	40	30.7%
道の駅	14	10.8%
プール	10	7.7%
児童館	9	6.9%
体育館	8	6.2%
公園	7	5.4%
公民館	4	3.1%
上記以外	38	29.2%
合計(複数回答有り)	130	100.0%

匝瑳市の「八日市場図書館」の回答数がもっとも多く、所在地別においても匝瑳市内の公 共施設の回答数が多くなりました。

施設の種類では、「図書館」、「道の駅」及び「プール」の回答数が多くなりました。

る民間施設の利用状況及 び所在市町名

間 14. 公共施設に類似す : 問9で提示した施設に類似した同種の民間施設(企業のみなら ず、私立の学校法人や市町村以外の非営利団体が運営する場 合を含む)を利用している場合、その施設名と所在地を教えてく ださい。

#### ●施設名及び所在市町

所在地	施設名	回答数	回答数 (所在地)	割合 (所在地)
	SDフィットネス旭店	11		
旭市	かんぽの宿旭	7	42	48.3%
他们	天然温泉旭の湯	5	42	40.3%
	上記以外	19		
	ホテル&スパ 月美 太陽の里	7		
銚子市	トクモトダンススタジオ	1	11	12.7%
	上記以外	3		
	日帰り天然温泉 かりんの湯	2		
香取市	農園リゾートTHE FARM	2	8	9.2%
	上記以外	4		
匝瑳市	スイミングクラブルネサンス八日市場	2	3	3.5%
世佐川	上記以外	1	3	3.5%
九十九里町	国民宿舎 サンライズ九十九里	2	3	3.4%
九十九至町	上記以外	1	3	3.470
成田市	華の湯	1	3	3.4%
以田川	上記以外	2	3	3.4%
酒々井町	酒々井温泉 湯楽の里	1	2	2.3%
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	上記以外	1	2	2.3%
神栖市	サビアスポルト(フットサルコート)	1	2	2.3%
ተሞለይ ነነ	上記以外	1	2	2.3%
	上記以外		13	14.9%
	合計(複数回答有り)		87	100.0%

#### ●施設の種類(種類名のみの回答及び施設名の回答結果から分類した種類名の合計)

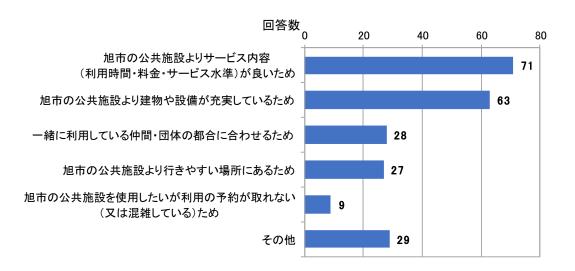
種類名	回答数	割合
宿泊施設·温浴施設	19	21.9%
スポーツジム・フィットネススタジオ	18	20.7%
温浴施設(日帰り)	14	16.1%
民間医療施設	9	10.3%
プール	3	3.4%
上記以外	24	27.6%
合計(複数回答有り)	87	100.0%

所在地別では、旭市がもっとも多く、次いで銚子市、香取市の回答数が多くなりました。 種類別では、「宿泊施設・温浴施設」とする回答数がもっとも多く、次いで「スポーツジ ム・フィットネススタジオ」とする回答数が多くなりました。

問 15. 市外の公共施設又は 民間施設を利用している理由 :【問 13 及び問 14】において施設名などを回答いただいた方のみに質問します。

市外又は民間の施設を利用している理由として、当てはまるもの全てにOをしてください。

理由	回答数	割合
旭市の公共施設よりサービス内容 (利用時間・料金・サービス水準)が良いため	71	31.2%
旭市の公共施設より建物や設備が充実しているため	63	27.8%
一緒に利用している仲間・団体の都合に合わせるため	28	12.3%
旭市の公共施設より行きやすい場所にあるため	27	11.9%
旭市の公共施設を使用したいが利用の予約が取れない (又は混雑している)ため	9	4.0%
その他	29	12.8%
合計(複数回答有り)	227	100.0%



#### ●その他(自由記述回答を抜粋)

- ・サービス内容というより対応のありかた。
- ・旭市には該当施設が無いため。
- ・勤務地に近いため。
- ・妻の実家が近いため。
- 部活で利用しているため。

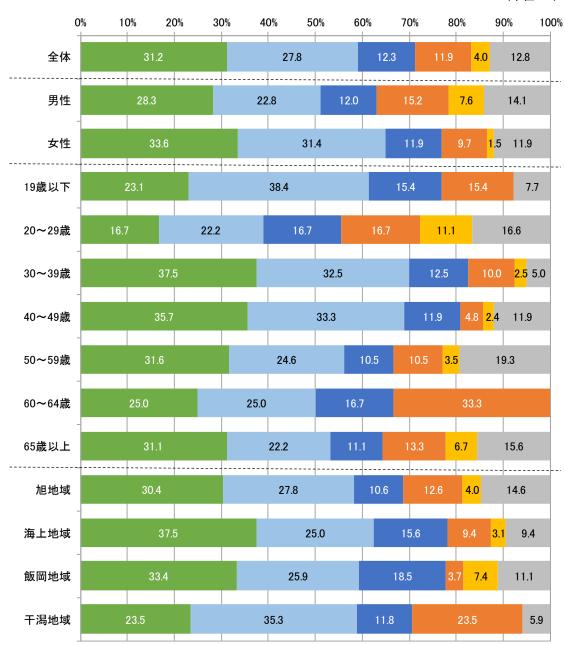
「旭市の公共施設よりサービス内容が良いため」との回答数がもっとも多く、次いで「旭市の公共施設より建物や設備が充実しているため」との回答数が多くなりました。

一方で「旭市の公共施設を利用したいが利用の予約がとれない」との回答数はもっとも少なくなりました。

#### ●問15のクロス集計(性別・年齢別・地域別)

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

(単位:%)



- ■旭市の公共施設よりサービス内容(利用時間・料金・サービス水準)が良いため
- ■旭市の公共施設より建物や設備が充実しているため
- ■一緒に利用している仲間・団体の都合に合わせるため
- ■旭市の公共施設より行きやすい場所にあるため
- ■旭市の公共施設を使用したいが利用の予約が取れない(又は混雑している)ため
- ■その他

「旭市の公共施設よりサービス内容が良いため」との回答割合は、性別では女性が高く、年齢別では「20~29 歳」が低い回答割合となり、さらに地域別では干潟地域が低い回答割合となりました。

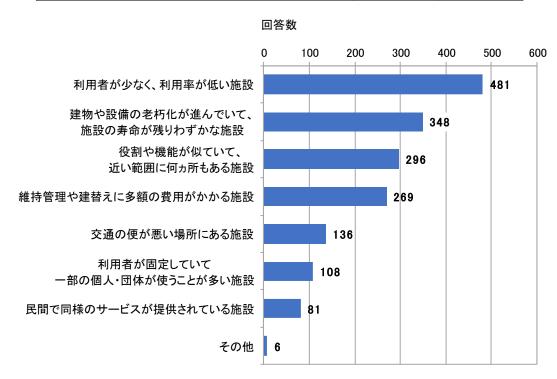
また「旭市の公共施設より行きやすい場所にあるため」の回答割合は、性別では男性が女性よりも高く、年齢別では、「19歳以下」、「20~29歳」及び「60~64歳」が他の年齢よりも高くなりました。

## 3.6. 旭市の公共施設を再編することに関する基本的な考え

施設について数や面積を 減らしていくべきか

間 16. どのような状況の : 今後、公共施設の再編を行い、施設の数や面積を減らしていか なければならなくなったとき、どのような施設から数や面積を減ら していくべきであるか、あなたの考えに近いものに最大3つまで Oをしてください。

考え	回答数	割合
利用者が少なく、利用率が低い施設	481	27.8%
建物や設備の老朽化が進んでいて、 施設の寿命が残りわずかな施設	348	20.2%
役割や機能が似ていて、 近い範囲に何ヵ所もある施設	296	17.2%
維持管理や建替えに多額の費用がかかる施設	269	15.6%
交通の便が悪い場所にある施設	136	7.9%
利用者が固定していて 一部の個人・団体が使うことが多い施設	108	6.3%
民間で同様のサービスが提供されている施設	81	4.7%
その他	6	0.3%
合計(複数回答有り)	1,725	100.0%



#### ●その他(自由記述回答を抜粋)

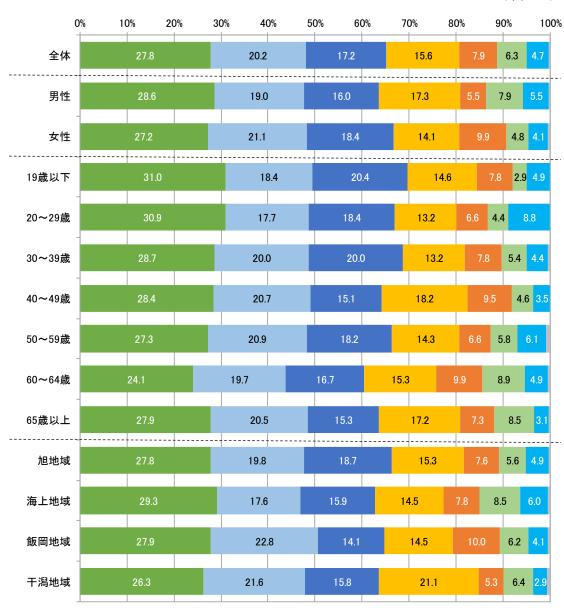
- ・旧旭市の施設。
- ・サービス内容の割には人件費がかかっている施設。

「利用が少なく、利用率が低い施設」との回答数がもっとも多く、「民間で同様のサービ スが提供されている施設」との回答数がもっとも少なくなりました。

#### ●問16のクロス集計(性別・年齢別・地域別)

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

(単位:%)



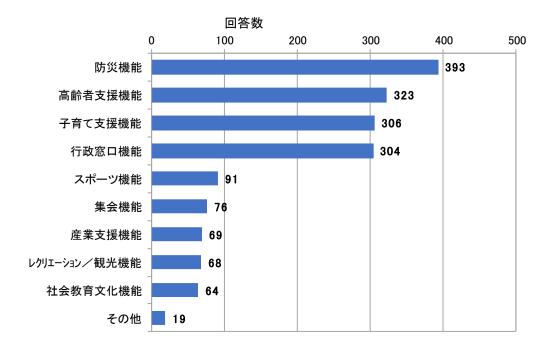
- ■利用者が少なく、利用率が低い施設
- ■建物や設備の老朽化が進んでいて、施設の寿命が残りわずかな施設
- ■役割や機能が似ていて、近い範囲に何ヵ所もある施設
- ■維持管理や建替えに多額の費用がかかる施設
- ■交通の便が悪い場所にある施設
- ■利用者が固定していて一部の個人・団体が使うことが多い施設
- 民間で同様のサービスが提供されている施設
- ■その他

性別、年齢別及び地域別で、各回答割合に大きな差異は見られませんでした。

維持・充実を図るべき 公共サービス機能

問 17. 今後も優先的に : 今後、公共施設の再編を行い、施設の数や面積を減らしていかな ければならなくなった場合においても、公共サービスが担う機能とし て、どのような機能は優先的に維持あるいは充実を図るべきである か、あなたの考えに近いものに最大3つまで○をしてください。

考え	回答数	割合
防災機能	393	23.0%
高齢者支援機能	323	18.9%
子育て支援機能	306	17.9%
行政窓口機能	304	17.7%
スポーツ機能	91	5.3%
集会機能	76	4.4%
産業支援機能	69	4.0%
レクリエーション/観光機能	68	4.0%
社会教育文化機能	64	3.7%
その他	19	1.1%
合計(複数回答有り)	1,713	100.0%



#### ●その他(自由記述回答を抜粋)

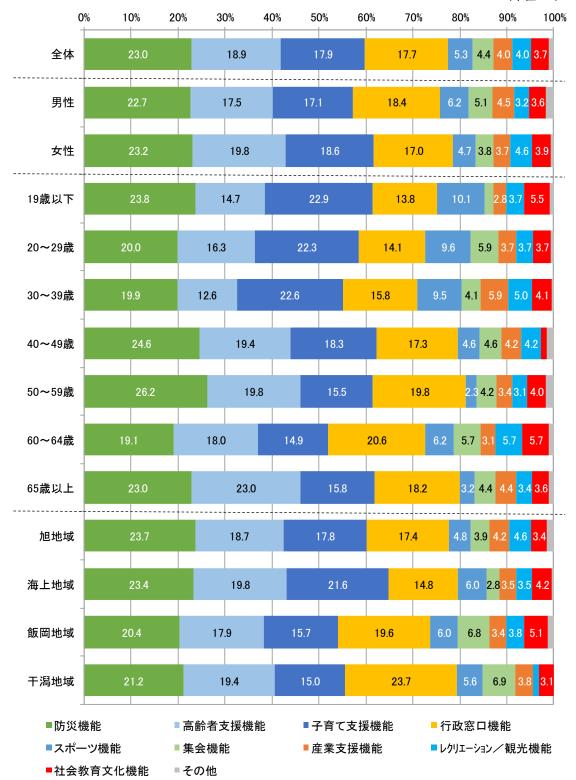
- ・公営霊園パーク
- ・高齢者のみではないリハビリ施設
- ・社会的孤立、SNEP (孤立無業者) の支援
- ・障がい者支援機能
- ・企業、人口の誘致活動の促進活動
- 中小企業支援機能
- ・利用者ニーズにあった集合住宅地

「防災機能」との回答数がもっとも多く、次いで「高齢者支援機能」、「子育て支援機能」 及び「行政窓口機能」との回答数が多い傾向となりました。

#### ●問17のクロス集計(性別・年齢別・地域別)







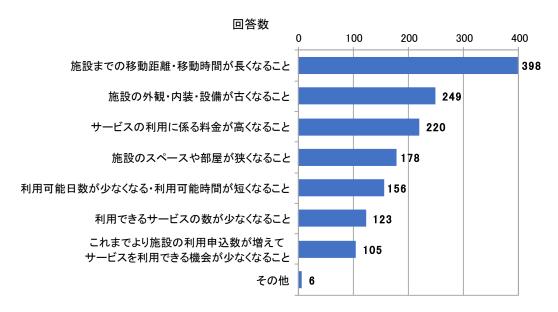
年齢別では、「19歳以下」、「20~29歳」及び「30~39歳」において「子育て支援機能」の回答割合が高くなりました。

地域別では、海上地域において「子育て支援機能」が、干潟地域において「行政窓口機能」の回答割合が高くなりました。

編前後において生じる 差異のうち受入れ可能 な内容

問 18. 公共施設の再 : 今後、公共施設の再編を行うと、再編の前後において様々な点で 差異が生じることが予測されますが、こうした差異として考えられる 選択肢のうち、あなたご自身又はあなたが公共施設の利用者に対 して「ある程度受け容れることもやむを得ない」と考えるものとして当 てはまるものがあれば、最大3つまで○をしてください。

考え	回答数	割合
施設までの移動距離・移動時間が長くなること	398	27.7%
施設の外観・内装・設備が古くなること	249	17.4%
サービスの利用に係る料金が高くなること	220	15.3%
施設のスペースや部屋が狭くなること	178	12.4%
利用可能日数が少なくなる・利用可能時間が短くなること	156	10.9%
利用できるサービスの数が少なくなること	123	8.6%
これまでより施設の利用申込数が増えて サービスを利用できる機会が少なくなること	105	7.3%
その他	6	0.4%
合計(複数回答有り)	1,435	100.0%



## ●その他(自由記述回答を抜粋)

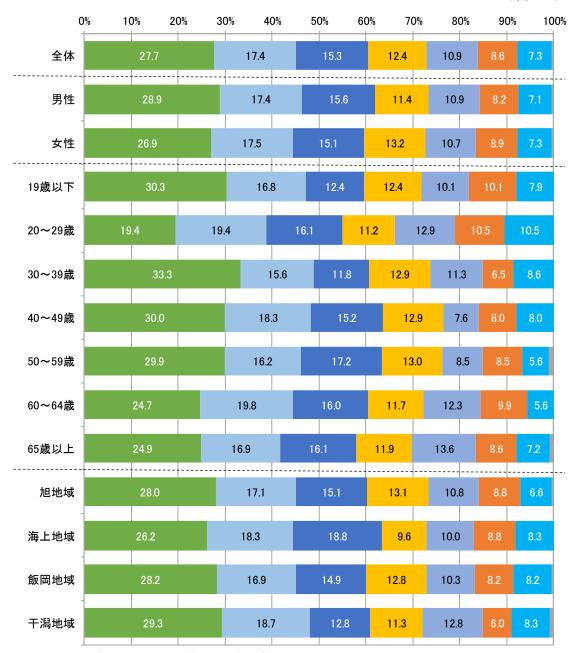
- ・どれも受け入れたくない。工夫してどうにかできないのでしょうか。
- ・空調(特に夏場のクーラー)が古くなり使用できないのは最悪。絶対に受け入れられない。 ただし、外観、内装が古いのは問題なし。

「施設までの移動距離・移動時間が長くなること」の回答数がもっとも多くなりました。

#### ●問 18 のクロス集計(性別・年齢別・地域別)

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

(単位:%)



- ■施設までの移動距離・移動時間が長くなること
- ■施設の外観・内装・設備が古くなること
- ■サービスの利用に係る料金が高くなること
- ■施設のスペースや部屋が狭くなること
- ■利用可能日数が少なくなる・利用可能時間が短くなること
- ■利用できるサービスの数が少なくなること
- ■これまでより施設の利用申込数が増えてサービスを利用できる機会が少なくなること
- ■その他

性別では、各回答割合に大きな差異は見られませんでした。

年齢別では、「20~29 歳」において、「施設までの移動距離・移動時間が長くなること」の 回答割合が他の年齢よりも低くなりました。

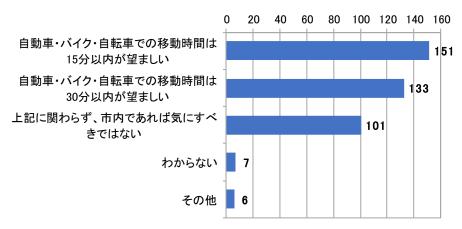
地域別では、各回答割合に大きな差異は見られませんでした。

問 19. 再編後における 車・バイク等による許容 移動時間 :【問 18】において「1 施設までの移動距離・移動時間が長くなること」を選択された方のみに質問します。

施設までの移動・交通手段として、自動車・バイク等での移動を想定した場合、どのくらいの移動時間であることが望ましいか、あなたの考えに最も近いものを教えてください。

考え	回答数(人)	割合
自動車・バイク・自転車での移動時間は 15分以内が望ましい	151	37.9%
自動車・バイク・自転車での移動時間は 30分以内が望ましい	133	33.4%
上記に関わらず、市内であれば気にすべきではない	101	25.4%
わからない	7	1.8%
その他	6	1.5%
合 計	398	100.0%

#### 回答数(人)



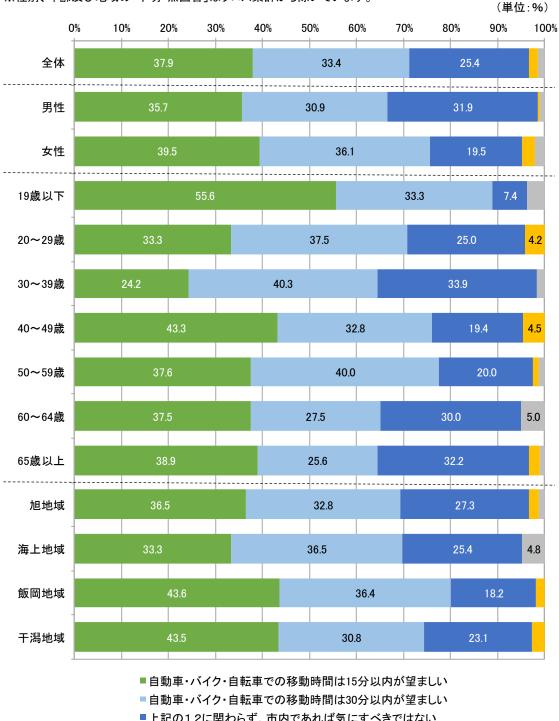
### ●その他(自由記述回答を抜粋)

- ・お年寄りが常に通えること。
- ・コミュニティバスの充実がされればよい。
- ・どこからでも車で10分位が良い。
- ・子供を連れて行かなくてはならない施設はなるべく近くにあってほしい。
- ・子供達のことを考えると近くにあった方がいいと思います。
- ・遠くなると億劫です。

「自動車・バイク・自転車での移動時間は 15 分以内が望ましい」との回答数がもっとも 多くなりました。

#### ●問19のクロス集計(性別・年齢別・地域別)





- ■上記の1.2に関わらず、市内であれば気にすべきではない
- わからない
- ■その他

性別では、男性において「市内であれば気にすべきではない」との回答割合が女性よりも 大幅に高くなりました。

年齢別では、「19歳以下」において、「自動車・バイク・自転車での移動時間は15分以内 が望ましい」との回答割合が他の年齢よりも高くなりました。

地域別では、飯岡地域及び干潟地域において、「自動車・バイク・自転車での移動時間は 15 分以内が望ましい」との回答割合が他の地域よりも高くなりました。

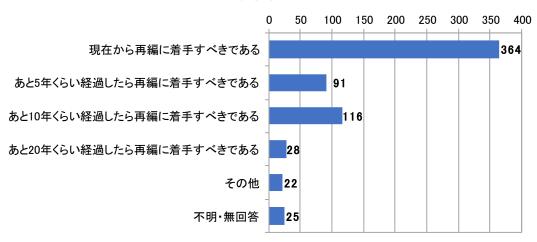
# 3.7. 旭市の公共施設(施設類型別)を再編することに関する基本的 な考え

問 20. 小中学校の再編

: 将来的に児童生徒数の大幅な減少が予測される状況において、旭市が小中学校の再編に着手すべき時期として、あなたの考えに最も近いものを教えてください。

考え	回答数(人)	割合
現在から再編に着手すべきである	364	56.3%
あと5年くらい経過したら再編に着手すべきである	91	14.1%
あと10年くらい経過したら再編に着手すべきである	116	18.0%
あと20年くらい経過したら再編に着手すべきである	28	4.3%
その他	22	3.4%
不明·無回答	25	3.9%
合 計	646	100.0%

#### 回答数(人)



### ●その他(自由記述回答を抜粋)

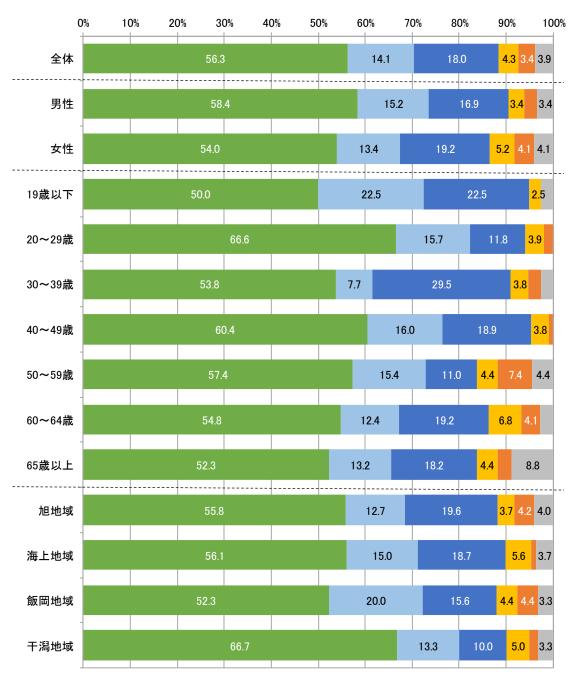
- ・あと15年くらいから再編に着手すべきである。
- ・再編の前に人口を増やすことを考えるべきである。
- スクールバスを出すなどしなければ、むやみに減らせないのではと思う。
- ・交通手段の確保ができればすぐにでも再編に着手すべきである。
- ・再編の目安になる人口減少の推移(推計)の他に、旭市の将来のビジョンによる産業、事業による市外からの人口(若者)の流入による人口増加につながる(定住)プロジェクトがあれば、連動して取組んでもらいたいと思います。
- ・子供の人口減少を良く見極めた上で、適切な時に着手するべきで、実行が早すぎても遅すぎても不可である。
- ・児童生徒数減少が予測されても現在の母校が無くなってしまうのはつらい。
- ・出生数はこれから変化することも考えられるし、教育レベルを上げて旭市に転入者が増える様な方策を考えてはどうか。
- ・少人数学校をそのままにする。
- ・状況を見てから再編に着手する。
- ・大幅に減少している地域から再編すべき。
- ・段階的に進める。

「現在から再編に着手すべきである」との回答数がもっとも多くなりました。

#### ●問20のクロス集計(性別・年齢別・地域別)

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

(単位:%)



- ■現在から再編に着手すべきである
- ■あと10年くらい経過したら再編に着手すべきである
- ■その他

- ■あと5年くらい経過したら再編に着手すべきである
- ■あと20年くらい経過したら再編に着手すべきである
- 不明·無回答

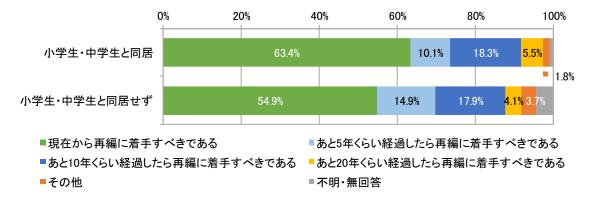
性別では、各回答割合に大きな差異は見られませんでした。

年齢別では、「20~29歳」において「現在から再編に着手すべきである」の回答割合が他 の年齢よりも高く、「30~39 歳」では「あと 10 年くらい経過したら再編に着手すべきであ る」との回答割合が他の年齢よりも高くなりました。

地域別では、干潟地域において「現在から再編に着手すべきである」の回答割合が他の地 域よりも高くなりました。

## ●問20のクロス集計(世帯構成)

考え	小学生・中学生 と同居	小学生・中学生 と同居せず
現在から再編に着手すべきである	63.4%	54.9%
あと5年くらい経過したら再編に着手すべきである	10.1%	14.9%
あと10年くらい経過したら再編に着手すべきである	18.3%	17.9%
あと20年くらい経過したら再編に着手すべきである	5.5%	4.1%
その他	1.8%	3.7%
不明·無回答	0.9%	4.5%
合 計	100.0%	100.0%

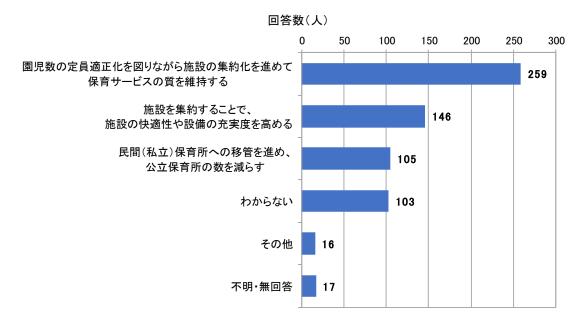


小学生・中学生と同居している回答者の方が「現在から再編に着手すべきである」の回答割合が高くなりました。

問 21. 保育所の再編

:市内には 13 の公立保育所が設置されており、園児数に偏りがある中で、全ての保育所において同一の保育サービスを提供しようとすると、保育士の配置など、保育サービスの提供に必要なコストの負担が大きく、施設整備の財源が不足するという課題があります。こうした課題を踏まえつつ、保育所の再編のあり方として、あなたの考えに最も近いものを教えてください。

考え	回答数(人)	割合
園児数の定員適正化を図りながら施設の集約化を進めて保育 サービスの質を維持する	259	40.1%
施設を集約することで、施設の快適性や設備の充実度を高める	146	22.6%
民間(私立)保育所への移管を進め、公立保育所の数を減らす	105	16.3%
わからない	103	15.9%
その他	16	2.5%
不明·無回答	17	2.6%
合 計	646	100.0%



#### ●その他(自由記述回答を抜粋)

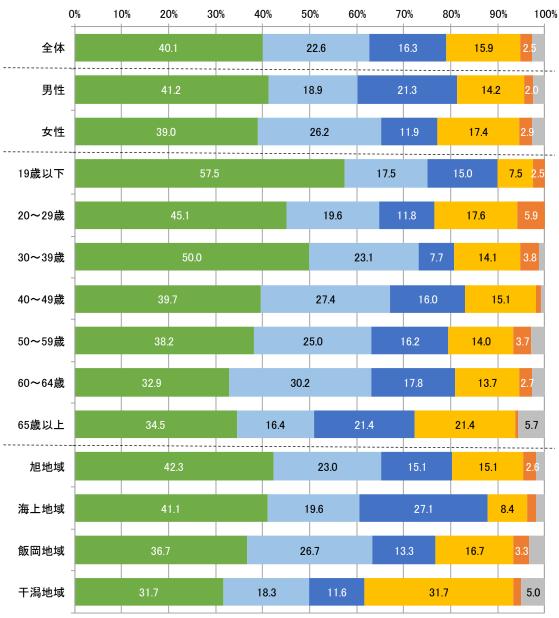
- ・現状のままで良いと思う。
- ・施設の集約化は反対。集約化することによって保護者の負担が増す。
- ・保育士の待遇をできるかぎり良くするべき。
- ・保育士のレベルアップもして欲しい。
- ・何年かごとに回答選択肢 1 (園児数の定員適正化を図りながら施設の集約化を進めて保育サービスの質を維持する)を実施。適正な地区に適正な人員を定員として受け入れられる様にならないか。
- ・旭市中心部の保育所の集約を考えてほしい。
- ・女性の社会進出を必要とするならば保育所の数をむやみに減らすべきではない (働く母親も市の税収につながっていくと考えるべき)。
- ・小さい施設をたくさん増やし集約化はしないでほしい。
- ・民間、公立ともに歩み寄り、より充実した保育サービスの質の向上が望ましいと思う。
- ・公園近くに保育所があれば遊具の共有が可能ではないか。

「園児数の定員適正化を図りながら施設の集約化を進めて保育サービスの質を維持する」 との回答数がもっとも多くなりました。

#### ●問21のクロス集計(性別・年齢別・地域別)

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

(単位:%)



- ■園児数の定員適正化を図りながら施設の集約化を進めて保育サービスの質を維持する
- ■施設を集約することで、施設の快適性や設備の充実度を高める
- ■民間(私立)保育所への移管を進め、公立保育所の数を減らす
- わからない
- ■その他
- ■不明・無回答

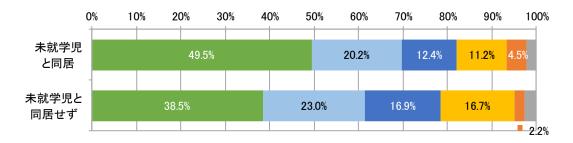
性別では、男性において「民間(私立)保育所への移管を進め、公立保育所の数を減らす」の回答割合が女性よりも大幅に高くなりました。

年齢別では、年齢が低くなるにつれて「園児数の定員適正化を図りながら施設の集約化を進めて保育サービスの質を維持する」との回答割合が高くなる傾向が見られました。

地域別では、海上地域において「民間(私立)保育所への移管を進め、公立保育所の数を減らす」の回答割合が他の地域よりも大幅に高くなりました。

## ●問21のクロス集計(世帯構成)

考え	未就学児 と同居	未就学児と 同居せず
園児数の定員適正化を図りながら施設の集約化を進めて保育 サービスの質を維持する	49.5%	38.5%
施設を集約することで、施設の快適性や設備の充実度を高める	20.2%	23.0%
民間(私立)保育所への移管を進め、公立保育所の数を減らす	12.4%	16.9%
わからない	11.2%	16.7%
その他	4.5%	2.2%
不明·無回答	2.2%	2.7%
合 計	100.0%	100.0%



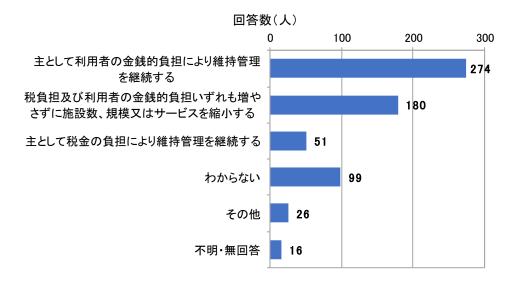
- ■園児数の定員適正化を図りながら施設の集約化を進めて保育サービスの質を維持する
- ■施設を集約することで、施設の快適性や設備の充実度を高める
- ■民間(私立)保育所への移管を進め、公立保育所の数を減らす
- ■わからない
- ■その他
- ■不明·無回答

未就学児と同居している回答者の方が「園児数の定員適正化を図りながら施設の集約化 を進めて保育サービスの質を維持する」との回答割合が高くなりました。

# 問 22. 健康関連施設 の再編

:健康関連施設(あさひ健康福祉センター、海上健康増進センター、いいおかけんこうセンター)はプールや浴室等の特殊な設備を設置しているため、多くの維持管理費がかかっていますが、旭市が目指すべき方向性として、あなたの考えに最も近いものを教えてください。

考え	回答数(人)	割合
主として利用者の金銭的負担により維持管理を継続する	274	42.4%
税負担及び利用者の金銭的負担いずれも増やさずに施設数、 規模又はサービスを縮小する	180	27.9%
主として税金の負担により維持管理を継続する	51	7.9%
わからない	99	15.3%
その他	26	4.0%
不明·無回答	16	2.5%
合 計	646	100.0%



## ●その他(自由記述回答を抜粋)

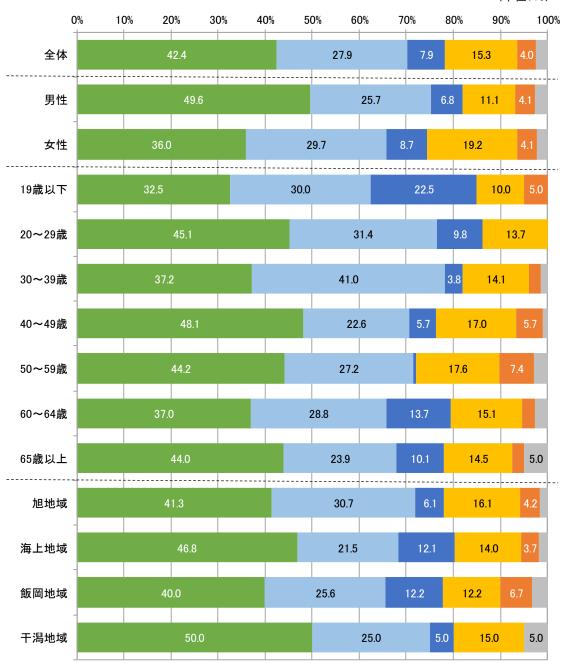
- ・回答選択肢1(主として税金の負担により維持管理を継続する)と2(主として利用者の金銭 的負担により維持管理を継続する)の両方を組み合わせる。
- ・市内の1カ所に機能を集約する。
- ・回答選択肢2に近いが全額に近いように使用料を上げる。
- ・どの程度の利用者がいるかによって再編方法が変わると思う。
- ・企業のボランティア及び募金、人材のボランティア、企業のコマーシャルを載せる。
- ・健康関連施設等は老人が増えていく上で継続をしていってもらいたい。
- ・現状の利用者数で赤字なのであれば施設の売却等で市政から切り離した方が良いと思う。
- ・主として利用者の金銭的負担にし、規模又サービスを縮小する。
- ・税金と利用者の負担を半々位にする。
- ・税負担を減らし利用者の負担を多少増やし、規模を縮小する。
- ・民間に類似する施設があるものは民間に任せ、市の施設を廃止する。
- ・民間施設利用に対して条件付(年齢など)で金銭的な補助を行い、古い公共施設は徐々に廃止してはどうか。
- ・利用できる年齢や時間などを拡大できるのであれば税金の負担でも良いと思うが、そうでなければ回答選択肢3(税負担及び利用者の金銭的負担いずれも増やさずに施設数、規模又はサービスを縮小する)の縮小をするしかないと思う。

「主として利用者の金銭的負担により維持管理を継続する」との回答数がもっとも多くなりました。

#### ●問22のクロス集計(性別・年齢別・地域別)

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

(単位:%)



- ■主として利用者の金銭的負担により維持管理を継続する
- ■税負担及び利用者の金銭的負担いずれも増やさずに施設数、規模又はサービスを縮小する
- ■主として税金の負担により維持管理を継続する
- ■わからない
- ■その他
- ■不明・無回答

性別では、男性において「主として利用者の金銭的負担により維持管理を継続する」との 回答割合が女性よりも高くなりました。

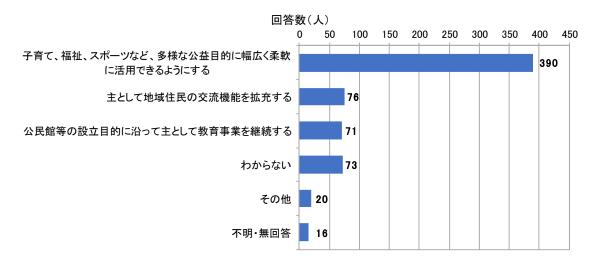
年齢別では、「30~39 歳」において「税負担及び利用者の金銭的負担いずれも増やさずに施設数、規模又はサービスを縮小する」との回答割合が高くなりました。

地域別では、干潟地域において「主として利用者の金銭的負担により維持管理を継続する」との回答割合が高くなりました。

# 問 23. 公民館等 の再編

:公民館等(海上公民館、干潟公民館、市民会館、いいおかユートピアセンター等)は、市民に対して実生活に即した教育・文化・学術に関わる教育事業を提供する場として設置していますが、将来的な公民館等のあり方として、あなたの考えに最も近いものを教えてください。

考え	回答数(人)	割合
子育て、福祉、スポーツなど、多様な公益目的に幅広く柔軟 に活用できるようにする	390	60.3%
主として地域住民の交流機能を拡充する	76	11.8%
公民館等の設立目的に沿って主として教育事業を継続する	71	11.0%
わからない	73	11.3%
その他	20	3.1%
不明·無回答	16	2.5%
合 計	646	100.0%



### ●その他(自由記述回答を抜粋)

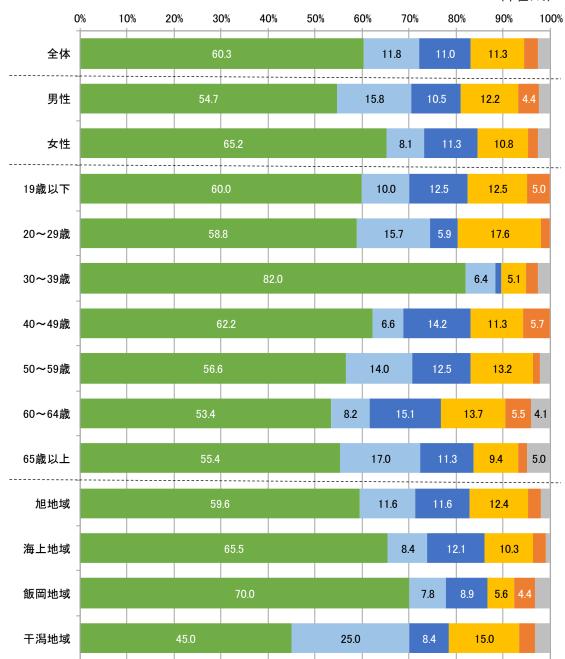
- ・各公民館を閉館し、小・中学校内の空いているスペースにこの公民館を移動させる。
- ・学校施設は併用すれば公民館は減らせる。
- ・地域交流は学区の小学校等で代替したらどうか。
- ・公民館は利用したことがあまりなく、集約等で必要数だけ残して閉鎖等の対処をすべきです。
- ・災害発生時の避難場所としての機能の充実を主とする。
- ・集約して1ヶ所で良い。
- ・全て廃止して下さい。私は利用しませんので廃止でお願い致します。
- 多すぎるだけ。
- ・民間企業などに開放して利益を確保していく。

「子育て、福祉、スポーツなど、多様な公益目的に幅広く柔軟に活用できるようにする」 との回答数が他の回答選択肢よりも大幅に多くなりました。

## ●問23のクロス集計(性別・年齢別・地域別)



(単位:%)



- ■子育て、福祉、スポーツなど、多様な公益目的に幅広く柔軟に活用できるようにする
- ■主として地域住民の交流機能を拡充する
- ■公民館等の設立目的に沿って主として教育事業を継続する
- ■わからない
- ■その他
- ■不明・無回答

「子育て、福祉、スポーツなど、多様な公益目的に幅広く柔軟に活用できるようにする」 との回答割合は、性別では女性が高く、年齢別では「30~39 歳」において高くなりました。 同じく地域別では、飯岡地域において回答割合が高くなりました。

一方で、干潟地域では、「主として地域住民の交流機能を拡充する」との回答割合が他の地域よりも大幅に高くなりました。

問 24. スポーツ施設 の再編 :スポーツ施設(体育館・野球場・庭球場・その他※)の利用にあたり、 あなたが重視する視点について優先順位を教えてください。

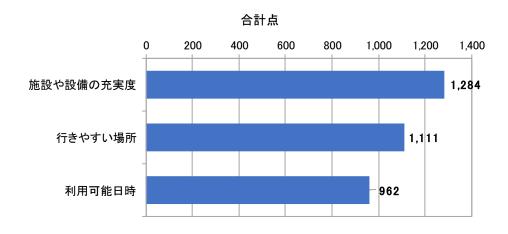
(※その他: 弓道場・卓球場・サッカー場・ソフトボール場・パークゴルフ場・多目的な広場)

## ●回答状況

視点	第1優先順位		第2優先順位		第3優先順位	
1九 从	回答数(人)	割合	回答数(人)	割合	回答数(人)	割合
施設や設備の充実度	262	40.5%	203	31.4%	92	14.2%
行きやすい場所	206	31.9%	136	21.1%	221	34.2%
利用可能日時	98	15.2%	214	33.1%	240	37.2%
不明•無回答	80	12.4%	93	14.4%	93	14.4%
合計	646	100.0%	646	100.0%	646	100.0%

## ●回答(優先順位)に応じて配点した集計結果

坦上	第1優先順位	第2優先順位	第3優先順位	스타노
視点	配点:3点	配点:2点	配点:1点	合計点
施設や設備の充実度	786	406	92	1,284
行きやすい場所	618	272	221	1,111
利用可能日時	294	428	240	962



「施設や設備の充実度」を第1優先順位とする回答数がもっとも多くなりました。 「行きやすい場所」との視点については、第1優先順位と第3優先順位ともに多くなり、 評価が分かれる傾向となりました。